

学会だより

春季年会の開催と講演の申込について

今春の年会は、京大会館（河原町荒神橋・徒歩5分）において、5月8日（火）から11日（金）の4日間開催の予定です。プログラムは4月20日発行の天文月報5月号に掲載します。講演の申込みを下記により受付けます。

1) 講演申込は規定の用紙を使用して3月20日（火）までに到着するようお送り下さい。

送り先: 〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台内 日本天文学会年会係

封筒の表には「講演申込書在中」と朱書して下さい。

2) 申込用紙の「口頭発表」「ポスター発表」の希望欄のどちらかに忘れずに○をつけて下さい。希望欄のない用紙を使用した時は記入して下さい。記入洩れの場合は受入側の都合で決めさせていただきます。

3) ポスター発表者のためのディスカッションの時間を確保したいと考えております。発表は受入側の用意するパネル（たて・よこ=180・90 cm）を使用させていただきます。但し、申込数、会場面積の都合でご希望に沿えない場合は、ご連絡の上ご諒承を願うこともあります。

3) Post dead-line papers も受付けます。もちろんこれは単に締切に間に合わなかったものではなく、緊急性、トピックス性に富んだものに限定し、年会開催中でも受けたいと思います。

尚、講演申込み用紙の分野の分類（用紙の裏面にあり）に続けて、プログラム編成のため、内容を最もよく表すキーワードをご記入下さい（例：恒星（内部振動）のよう）。

申込み用紙は、支部理事にまとめて送ってありますので希望者は返信料 62 円切手を同封し、封筒の表に「申込用紙請求」と朱書の上、下記の理事へお申出下さい。

北海道: 馬場直志 〒060 札幌市北区北13条西8丁目  
北海道大学工学部応用物理学教室

東北: 籾木 修 〒980 仙台市青葉区荒巻字青葉  
東北大学理学部天文学教室

関東: 吉澤正則 〒181 三鷹市大沢 2-21-1  
国立天文台内

中部: 福井康雄 〒464 名古屋市中種区不老町  
名古屋大学理学部物理学科

関西: 稲垣省五 〒606 京都市左京区北白川追分町  
京都大学理学部宇宙物理学教室

中国・四国: 佐々木節 〒725 広島県竹原市竹原町  
広島大学理論物理学研究所

九州: 平井正則 〒811-41 福岡県宗像市赤間 729  
福岡教育大学地学教室

◇講演申込者で、年会出席旅費の補助を希望される方は、支部理事を通じて、3月20日（火）までに必着するよう「国立天文台内 日本天文学会理事長」あてに申し込んで下さい。但し申込みのできる人は、2月末日までに1989年度会費納入済みの人で、原則として、連名の場合でもスピーカーであり、正式の給与を受けていない人（大学院生など）に限ります。

◇講演申込み・発表に際しては、特に次の事項を厳守して下さい。

1. 講演内容は完成度の高い研究とする。
2. 講演は1人1回に限る。
3. スピーカーを発表者の筆頭に書くこと。
4. ビラは使用禁止、スライドまたはオーバーヘッドプロジェクターの使用に限る。

◇年会は葵祭の直前に当たりますので、宿舎は早目に各自で確保して下さい。

◇「天文用語集」の会議（自由参加）

本会で進めている用語集の改訂に関する第5回全体会議を日時: 5月7日（月）午後2時から5時、場所: 京大理宇宙物理講義室（4階）で開催します。会議は公開で自由参加とします。今回は、特に検討を要する用語の和語を持ち寄って、使用例を辞典、新聞、雑誌、単行本、教科書、他分野の用語集等で調査して、検討を加えます。本事業は昭和49年（1974）に刊行された用語集の改訂作業です。今回の改訂で用語数は3倍程度になります。

1974年の用語集（丸善出版、学術振興会発行）は、1989年3月増刷され書店で販売されています。できれば予め検討を要する用語を、日本天文学会事務所用語集係にお知らせ下さい。用語集の改訂に関心のある会員の方の多数の参加をお待ち致します。

◇年会中に、集会等のため会議室の利用を希望される方は、前もって、春季年会担当支部理事（代表 稲垣省五）までご連絡下さい。可能な限り手配したいと思います。

◇賛助会員コーナー

今回も、賛助会員の事業を紹介し一般の会員との交流を深めるための場所を設けます。これは賛助会員の参加申込を優先しますが、受入側に余裕のある場合は一般からの参加も受け付けます。

PASJ のフロッピーディスクによる原稿について

日本天文学会欧文報告（PASJ, パブリ）は、天文月報1989年12月号327ページでお知らせした通り、42巻1号（1990年）から版下作りをTEXで行っています。これにともない、最終原稿に同じ内容のフロッピーディスクを添えて頂くことを歓迎しています。（提出されたフ

ロッピーは返却しませんので、コピーをお手許に保存されるようお願いいたします。)

フロッピーは3.5または5インチ(2HDまたは2DD)。TEXはplain TEXまたはLaTEXを使用。TEXでないMSDOSあるいはApple社MacIntosh(3.5インチ)のテキストファイルでも結構です。ただし各ソフトウェアに固有な制御コードはとり除いてください。

### お知らせ

#### 国立天文台太陽物理学研究系教官公募

公募人員: 助手1名

公募分野: 太陽物理学

当面は科学衛星Solar-A計画に従事して、太陽物理学の研究を進めていただきます。広くスペース関連のプロジェクトにも積極的に参画する意欲をもった人を希望します。太陽物理学及びスペース関連の研究に関する経験は問いません。(Solar-Aについては、例えば「天文月報」誌1989年2号参照のこと)

着任時期: 決定後なるべく早い時期

応募資格: 大学院修士課程修了、またはそれと同等以上

提出書類: (1) 略歴、(2) 研究歴、(3) 論文リスト及び主要論文別刷、(4) (自薦の場合) 研究計画、及び本人について意見を述べられる人2名の氏名と連絡先、(他薦の場合) 推薦書

提出先: 〒181 三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台 台長 古在由秀  
Tel. 0422-41-3657 (庶務)

公募締切: 平成2年3月28日(水) 必着

問合せ先: 国立天文台太陽物理学研究系 平山 淳  
Tel. 0422-41-3701

その他: 封筒の表に「太陽物理人事応募書類在中」と朱記し、簡易書留でお送り下さい。選考は、国立天文台運営協議員会において行います。

#### 茨城大学理学部物理学教室助手公募

このたび当教室では、下記により教官を公募します。

### 記

公募人員: 助手1名

分野: 宇宙物理学(理論)

着任時期: 1990年5月1日(予定)

応募資格: 博士課程修了又はそれと同程度の能力を有する者

提出書類: 1) 履歴書

2) 研究計画

3) 研究業績リスト

4) 論文別刷

締切期日: 1990年3月31日(土) 必着

宛先: 〒310 水戸市文京 2-1-1

茨城大学理学部物理学教室

主任 石塚俊久

(封筒に「応募書類在中」と朱書すること)

#### 東北大学理学部天文学教室教官公募

公募人員: 助教授1名

専門分野: 天文学(理論)

着任時期: 1990年4月1日以降

決定後のなるべく早い時期

提出書類: 履歴書、論文リスト、主要論文別刷、研究計画書

締切: 1990年3月31日必着

宛先: 〒980 仙台市青葉区荒巻字青葉

東北大学理学部天文学教室

主任 竹内 峯

(封筒に教官(理論) 応募書類在中と明記のこと)

問合せ先: 竹内 峯(電話 022-222-1800 内線 3321)

#### 東北大学理学部天文学教室教官公募

公募人員: 助教授あるいは助手1名

(関連研究者からの推薦もお受けします)

専門分野: 天文学(観測)

着任時期: 1990年4月1日以降

決定後のなるべく早い時期

提出書類: 履歴書、論文リスト、主要論文別刷、研究計画書

(他薦の場合は、当初は推薦の趣旨をお知らせ頂くのみで差し支えありませんが、当方で選考に必要な資料を請求することがあります) 自薦、他薦いずれの場合も、助教授に応募されるのか、助手に応募されるのか明記して下さい

締切: 1990年3月31日必着

宛先: 〒980 仙台市青葉区荒巻字青葉

東北大学理学部天文学教室

主任 竹内 峯

(封筒に教官(観測) 応募書類在中と明記のこと)

問合せ先: 竹内 峯(電話 022-222-1800 内線 3321)